

## 平成29年度教員免許状更新講習シラバス

講習の区分	【選択必修領域】受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域		
講習の名称	【選択必修】難しい保護者への対応—心理的背景の理解とかかわりのポイント(講義編)		
開設日	平成29年9月2日(土)	講習時間	6時間
主な受講対象者	全教員	受講人数	60人
講習の形態	対面授業	会場	佐賀大学:教育学部1号館104講義室
担当講師	若本 純子		
講習のねらい・到達目標	本講習では、対応が難しい保護者について心理学的観点から理解し、かかわりのポイントを習得していただくことをねらいとしています。		
講習内容	本講習では、心理学的観点から、難しい保護者への対応について学習しましょう。難しい保護者が誕生することになった時代的・社会的背景、難しい保護者の心理的なパターンを理解するにあわせて、保護者に向かうご自身の省察を行っていただくことで、それぞれの受講者の方にとってのよりよいかかわり方のヒントを得ていただきたいと考えています。		
評価方法・基準	評価は、筆記試験の成績ならびに講習への出席状況とを兼ね合わせて行います。評価基準は、総合点で60点以上を合格とします。		
	認定試験に関して	資料の持ち込み (可)	
講習計画/講習内容			
開始時刻等	担当講師	内容	補足
I 9:00~10:30 (90分)	若本 純子	オリエンテーション/いまどきの「親」を理解する	
II 10:45~12:15 (90分)	若本 純子	難しい保護者の心理的背景を理解する	
12:15~13:15	昼休み		
III 13:15~14:45 (90分)	若本 純子	ご自身を省察し、教師として難しい保護者にかかわる際の自分なりのポイントを理解する	
IV 15:00~16:30 (90分)	若本 純子	筆記試験	
持参するもの			
予習について			
受講上の注意	受講者が多数の場合には、グループワークが難しい場合があります。予めご了承ください。平成28年度講習「【選択必修】難しい保護者への対応—心理的背景の理解とかかわりのポイント」と内容が重複します。		